

※グループの場合は、筆頭者(リーダー)の氏名、所属、当該企業もしくは学校区分及び所在地を記載して下さい。

ユースケース	⑦つの該当するユースケースに☑を入れて下さい。 <input type="checkbox"/> ①生産現場における課題を解決するためのツール <input type="checkbox"/> ②工場や企業の外と情報をやり取りする際の課題を解決するためのツール <input type="checkbox"/> ③事務における課題解決ツール <input type="checkbox"/> ④グローバル化にともない海外で展開する為に役立つツール <input type="checkbox"/> ⑤自社製品をIoT化するためのツール <input checked="" type="checkbox"/> ⑥データの活用全般に関わるツール <input type="checkbox"/> ⑦人材育成の観点で活用できるツール			
	ツール名	Contexer(コンテキサー)		
候補者	(フリガナ)フルサワ コウジ 古澤 紘司	他 名	企業名/学校名 団体名/個人名	(フリガナ)カブシキカイシャ アプストウウェブ 株式会社アプストウウェブ
	<input type="checkbox"/> 大企業 <input checked="" type="checkbox"/> 中小企業 <input type="checkbox"/> 学生 <input type="checkbox"/> その他 ()	所在地	(都道府県) 東京都	開発形態 <input checked="" type="checkbox"/> 既存のモノを利用 <input type="checkbox"/> 新規開発 開発費用 <input type="checkbox"/> 分からない <input type="checkbox"/> 円

ツールのPRポイント	
◎ツールの概要(どんなお悩みを解決できるものか) ※250字以内 コンテキサーは、部門や人といった企業内に偏在する情報と業務とを結び付け、業務の流れをよくするための IT ツールです。担当者レベルの小規模業務から、部門間をまたがる受発注管理、生産管理のような一連の業務まで対応でき、既存のパッケージソフトでは難しいカスタマイズ性が非常に高く、業務担当者が自らカイゼン活動の一環として業務における情報の流れを整理整頓するための情報連携の支援環境です。	
◎導入容易性やコストパフォーマンス ※500字以内 (いくらで導入できるか、どれぐらいのどういった効果が期待できるか) コンテキサーは導入容易性・コストパフォーマンスとして、以下の特徴、メリットを持っています。 ・プログラムをすることなく、パラメータなどの設定により目的の機能を実現できる ・Excelや既存の情報をそのまま活用でき、同時にレガシーのデータベースなどとも連携が可能である ・企業の業務知識と若干のITスキルがある担当者が、自ら工夫することでカスタマイズが可能である ・データおよびデータ構造がオープンであり、業務の変更や拡張に対応でき発展性がある ・コストがかからず、創意工夫が成果として共有でき、それを再利用することが容易である (単一業務の想定で1万円/月～(初期費用10万円～)、複数業務の想定で2万円/月～(初期費用50万円～)) これらにより事務作業の効率化といった基本的な効果から、情報連携による顧客対応のスピードアップや生産業務の効率化といった効果を、一般的なシステム構築・導入費用に比べて安価に実現できるだけでなく、担当者がカイゼン意識を持つことによる継続的な波及効果を得ることに繋がります。	
◎導入波及性や有効性、安全性 ※500字以内 (横展開の可能性や、セキュリティへの考慮等) コンテキサーは業界や業種に依存するものではなく、情報を扱う業務であれば、どのような企業・業務についても利用することができ、自らがカイゼンを行っていくことが可能です。更に各種の基本的なアプリケーションを無償テンプレートとして公開しており、それらを活用することで既に導入済みのシステムと連携しながら必要な業務を段階的に構築することで、受注から出荷、あるいは購買や生産、物流などの手配を一気通貫で行うこともできます。 また、コンテキサーが扱う情報には、ユーザーやグループといった管理単位で、その操作に制約を掛けることも可能です。具体的には、グループ権限の設定により、コンテキサーを利用する際にログインしたユーザIDをもとに、各ユーザが所属するグループを知り、それによって表示する画面やアクセスできる範囲を変更することができ、職位や役割に応じた設定を行うことができます。	
◎使用方法 取扱説明書 ※500字以内 コンテキサーはExcelのような操作感覚で、情報の塊である表と表を関係づけ、連結、展開、限定、補助、転記、といった基本操作の組合せで業務を定義し実行します。情報ソースとしては基幹システムのRDBや、部署個別にもっているRDB、そして個人的に蓄積してきたCSVファイルなど、さまざまな情報のソースを関係づけることができます。 コンテキサーで実現できる業務アプリは、複数のシートで構成され、運用時はメニューやボタンでシートを切り替えながら利用します。各シートは、1つ以上のパネルによって構成され、これらのパネルの組合せでシートを定義できます。シート上のそれぞれのパネルは関連付けをおこなうことで、相互の連携させることが可能です。例えば親テーブルに対する明細テーブルや、日付展開などが設定画面のみで簡単に定義することができます。 また、各パネル上に表示されるレコードを入力するにあたっては、それぞれの項目に対して候補データを補助画面から選択する機能や、各テーブルに対するソート、フィルタ、グループ化機能などを利用することで、さまざまな視点で情報を取り出すことが可能となります。(詳細参照先: https://www.apstoweb.com/manuals/ctmanual/index.html)	
記載事項チェック欄 <input checked="" type="checkbox"/> 印刷時に枠内に文字が収まっているか。	

(様式2)「案件の自由記述及び、概要図・写真」

◎自由記述 ※1500字以内 導入事例・実績、導入支援体制(有れば)等記載、その他概要図、写真の貼付も可 ※4点

【導入事例】

●電化皮膜工業株式会社様

電化皮膜工業株式会社様は、めっき化工、アルマイト化工などを行なう大田区の中小製造業です。得意先企業数は千社を超え、超多品種で個別受注の少量生産における加工処理を、平均1日から2日の超短納期で行います。事務作業および現場作業のアナログ的な判断と、ITによる効率性と確実性の両方の利点を同時に高めるために、コンテキサーを用いて独自の開発を行い効果をあげています。

●小島プレス工業株式会社様

小島プレス工業株式会社様では、大手自動車部品メーカーとして、国内および海外に生産拠点をもちます。今回取り組んだ業務は、補給部品という量産後に引き続きサービス部品や保守部品として供給していく部品の管理業務です。コンテキサーによって、月次業務により内示情報を受け取り、仕入先に手配を行った後に、日々のカンバン受注に対応して増減を追加発注により管理しています。

●株式会社由紀精密様

株式会社由紀精密様は、業界最先端の精密加工技術を武器として、航空宇宙や医療機器分野へ進出し大きな成果を上げています。これまでは、社内の生産管理システムと受注管理システムがそれぞれ市販パッケージのカスタマイズでできており二重入力の問題や見える化ができない問題がありました。コンテキサーでこれらを一気通貫で実現し、管理工数を大幅に低減させることができました。 ※本事例により、経済産業省の中小企業IT経営力大賞2012 優秀賞を受賞。

【コンテキサーで開発した業務アプリケーションの一例】

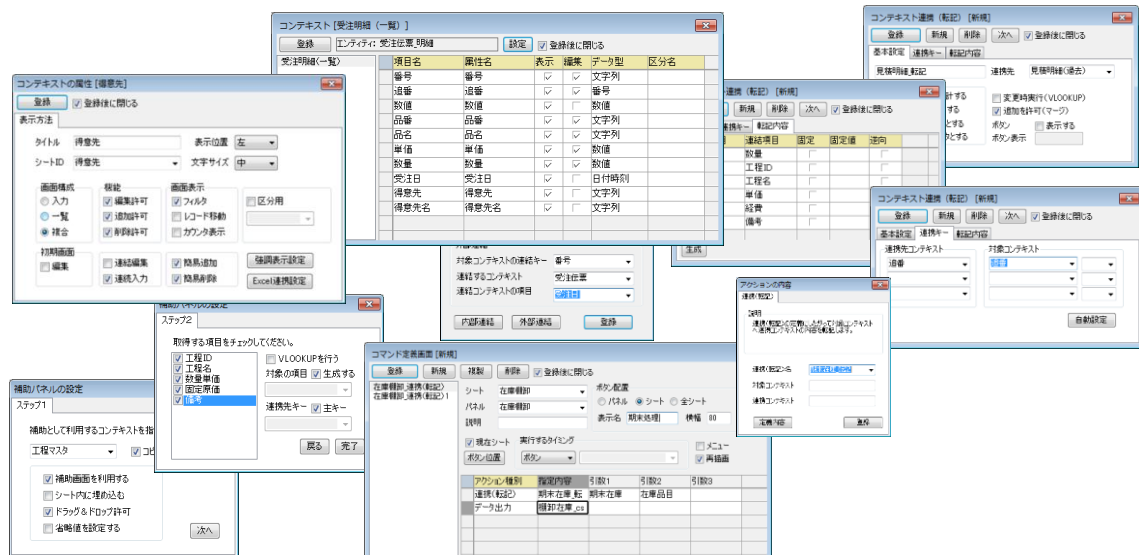
販売管理システムの一部



生産計画システムの一部



【コンテキサーの操作画面】



記載事項チェック欄

- 印刷時に枠内に文字が収まっているか。
- 図など貼付の際、文字などが潰れていないか。

■第1回 中堅・中小製造業者向けIoTツール募集イベント 書類
(様式4)「追加情報」

ツール名 ※40文字以内

Contexer(コンテキサー)

ひとことPRコメント(15文字以内)

情報活用の新しいカタチ

参考Webページ(URL)

<https://www.apstoweb.com/products/contexer/index.html>

(様式5)「問合せ先情報」

問合せ先情報

企業名 組織名	株式会社アプストウェブ
住所	〒102-0073 東京都千代田区九段北4-3-28-302
電話番号	03-3239-1650
メール	sales@apstoweb.com
ホームページ	https://www.apstoweb.com/
担当者名	古澤 紘司 (ふるさわ こうじ)